

平成二十一年度予算決まる

一般会計 461 億 3,000 万円
(議会費 343,093 千円 前年比 1.3% 減)

特別会計 368 億 8,800 万円

合 計 830 億 1,800 万円

今回可決された議案のうち、市政運営の根幹となる平成二十一年度土浦市一般会計予算と特別会計予算は、行政の果たすべき役割や責任は計画的で健全な財政運営を確保することにありますが、景気が低迷している時こそ中長期的な視野での公共投資が求められていると考え、こうした視点によって編成されたものであり、その総額は八百三十億一千八百万円であります。

大幅な減収、またそれに伴う普通交付税、特別交付税の交付を見込むものであります。歳出の主なものは、市民の皆さまが安心して暮らせるまちづくりとして、(仮称)土浦市防犯ステーション「まちはん」設置事業をはじめ、妊婦健康診査の公費負担を五回から十四回全てに拡充する妊婦健康診査事業、乳幼児の髄膜炎等の予防策として、全国に先駆けたヒブワクチン接種補助事業のほか、バリアフリーを図るための土浦駅西口昇降機設置事業、イオン開店の交通混雑に備えた穴塚大岩田線街路事業、災害時の避難場所となる八つの小学校の屋内体育館の耐震補強及び大規模改造工事を行う学校施設耐震化事業に係る費用の計上であります。

- ・ そのほか、以下の事業等に係る費用が計上されました。
- 【総務費】
 - ・ 防災無線整備事業
 - ・ 民生費
 - ・ 公立保育所・公立幼稚園等 110 番通報装置
- 【衛生費】
 - ・ 設置事業
 - ・ 保育所建物耐震診断調査事業
 - ・ 廃蛍光管回収事業
 - ・ 地球温暖化防止行動計画策定事業
- 【農林水産業費】
 - ・ バイオマスタウン構想策定事業
 - ・ 県営ほ場整備事業(手野地区、坂田地区)
- 【商工費】
 - ・ プレミア付商品券補助事業
 - ・ 企業誘致事業
- 【土木費】
 - ・ 川口田中線街路事業(Ⅲ期)
 - ・ 木田余神立線街路事業
 - ・ 川口下稻吉線街路事業
- 【消防費】
 - ・ 消防水利整備事業
 - ・ 自動体外式除細動器(AED)整備事業
- 【教育費】
 - ・ 国際交流推進事業
 - ・ いくぶん幼稚園園庭芝生化事業
 - ・ 四中地区公民館駐車場用地取得事業

条例の改正については、土浦市議会議員及び土浦市長の選挙における選挙運動用自動車の使用及び選挙運動用ポスターの作成の公費負担に関する条例の一部改正をはじめ、土浦市農業集落排水処理施設条例の一部改正、土浦市手数料条例の一部改正などがありました。

条例の制定については、今や貴重な戦力となっている臨時職員の処遇改善及び任用形態の見直しに伴い、その報酬等を定める土浦市非常勤職員等の報酬及び費用弁償に関する条例の制定や、介護従事者の処遇改善のため、介護報酬の改定に伴う保険料の急激な上昇を抑制することを目的とした介護従事者処遇改善臨時特例交付金が交付されるものであり、この交付金により基金を造成するための、土浦市介護従事者処遇改善臨時特例基金条例が制定されました。

最終日には、土浦市選挙管理委員会委員及び補充員、並びに茨城県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙が行われ、また、副市長の選任が同意されました。



◆土浦市選挙管理委員会委員

- 菊間 俊二氏
- 中川 茂男氏
- 横山 和裕氏
- 栗田 美奈子氏

(補充員・順位)

- 一 飯村 邦夫氏
- 二 石毛 一美氏
- 三 大山 清氏
- 四 田之室 光子氏

◆茨城県後期高齢者医療広域連合議会議員

- 折本 明 議員

◆副市長

- 瀧ヶ崎 洋之 氏